

# 星野学園小学校新聞

星野学園小学校  
 埼玉県川越市上寺山 216-1  
 〒350-0826 Tel.049(227)5588  
 星野学園小学校  
 Web  
[www.hoshinogakuen.ed.jp/hes/](http://www.hoshinogakuen.ed.jp/hes/)

## 自立への第一歩

七月七日(火)から八日(水)にかけて、一年生にとって初めての宿泊行事「夏の学校」が行われた。今回の夏の学校で「一年生が掲げた目標は「自分のことは自分でする」である。その目標通り、前日には自分たちが泊まる教室の全てを整頓・掃除した。これから二日間は、お風呂に入ること、朝起きることも自分でやらなければならない。そんな期待と不安に包まれた一年生六十三名の元に、校長先生が駆け付けてくださり、激励のお言葉をいただいた。いよいよ夏の学校の幕開けである。



リンボーダンスに挑戦!がんばって!

星野学園小学校一年生の夏の学校は、学年や小学校の枠を超えてたくさんの方々と交流できることが最大の魅力である。大きなキーキを携えて登場した英語の授業を担当しているパットン先生、七月二十一日(日)のチャリティコンサートに向けて一緒に歌の練習をしてくださった音楽部の高校生と先生方、英語を使いながら楽しいゲームと一緒に遊んでくれたESS部の高校生と先生方。



おいしいケーキを食べて、ニッコリ。



普段見ることのない第1校舎を探検!!

星野学園小学校一年生の夏の学校は、学年や小学校の枠を超えてたくさんの方々と交流できることが最大の魅力である。大きなキーキを携えて登場した英語の授業を担当しているパットン先生、七月二十一日(日)のチャリティコンサートに向けて一緒に歌の練習をしてくださった音楽部の高校生と先生方、英語を使いながら楽しいゲームと一緒に遊んでくれたESS部の高校生と先生方。

これだけ多くの方々が一年生のために力を貸してください。借りたのは小中高一貫校ならではのつながりである。また、今年度の夏の学校では、「プラネタリウム鑑賞」が活動の一つとして加わった。川越市の児童センター「こどもの城」に出かけ、夏の星座の物語を楽しんだ。子どもたちは頭上に広がる星々に、時折歓声を上げながら折檻を上げてきた。

星野学園小学校一年生の夏の学校は、学年や小学校の枠を超えてたくさんの方々と交流できることが最大の魅力である。大きなキーキを携えて登場した英語の授業を担当しているパットン先生、七月二十一日(日)のチャリティコンサートに向けて一緒に歌の練習をしてくださった音楽部の高校生と先生方、英語を使いながら楽しいゲームと一緒に遊んでくれたESS部の高校生と先生方。

美しい星空を満喫した。二日目も星野学園末広キャンパスにある第一校舎探検から始まり、朝の散歩や体操と元気に体を動かした。そして準備同様、宿泊部屋として使用した教室の整頓・掃除も自分たちの手でしつかり行った。わずか半日ながら中身の濃い活動であった。子どもたちはこの二日間、「自分のことは自分でやる」ことに加え、「お友達と協力すること」を随分意識していた。お互いに声を掛け合い、普段以上に積極的にコミュニケーションをとっていたこともあり、この夏の学校をきっかけに友達との新しい絆を結ぶことができたようだ。

下校のバスに乗り込み、帰路に付くその後ろ姿は、いつもより少し大きく見えた。(田中)

## 芸術鑑賞会



六年生から感謝の言葉と花束贈呈を行った。

七月十六日(木)、星野記念講堂大ホールにて、第二回芸術鑑賞会が行われた。朝から東京演劇集団風による「ヘレン・ケラー」の演目には、通じ合う心の波が空はあいにくの雨模様であったが、開演前ひびき合うものたちに広がっていく過程が演目となった。この劇の面白さに引き込まれた。今回の芸術鑑賞会を通して、人間一切の光と音を契機となればと願って失いつつも、アニイ。

星野学園小学校一年生の夏の学校は、学年や小学校の枠を超えてたくさんの方々と交流できることが最大の魅力である。大きなキーキを携えて登場した英語の授業を担当しているパットン先生、七月二十一日(日)のチャリティコンサートに向けて一緒に歌の練習をしてくださった音楽部の高校生と先生方、英語を使いながら楽しいゲームと一緒に遊んでくれたESS部の高校生と先生方。



児童が自ら考え、作り出した作品は美しい。

星野学園小学校一年生の夏の学校は、学年や小学校の枠を超えてたくさんの方々と交流できることが最大の魅力である。大きなキーキを携えて登場した英語の授業を担当しているパットン先生、七月二十一日(日)のチャリティコンサートに向けて一緒に歌の練習をしてくださった音楽部の高校生と先生方、英語を使いながら楽しいゲームと一緒に遊んでくれたESS部の高校生と先生方。

### チャリティコンサート

七月二十六日(日)、星野記念講堂大ホールにて、災害援助チャリティコンサートが行われた。東日本大震災から約五年の月日が経つ。また、近年、ネパール大地震等が起り、世界でも災害に苦しんでいる方々がたくさんいる。少しでも被災された方々の役に立てるようにとの思いを胸に、夏休み中ではあるが多くの児童が参加した。



災害援助のために、たくさんの方がコンサートにご来場くださいました。

音楽部の中高生と共に参加したチャリティコンサート。小学生も凛々しく感じられていくであろう震災の記憶を忘れず、一年生が音楽部の生徒と一緒に「星野学園第二校歌」を披露した。元気で、本番に臨んだ。

### 七夕集会

七月四日(土)、星野ドームにて、一学期児童集会「七夕集会」が盛大に行われた。今年度より児童集会は、新たに発足した委員会によって進行された。今年度のゲームは「七夕カードハンティング」。客席ドームからは歓声が上がった。こどもを集め、最後に一枚の曲は歌った。歌の大きな絵を作ると、手では構成された各縦割班は、まず自分たち話を使い、クラスを出して歌詞のクイズを出して、内容を先生に見つけようだ。



願いを込めた短冊をバックに記念撮影をしました。

### オープンスクリーン

六月二十日(土)と七月十九日(日)に、年長・年中の園児を対象としたオープンスクリーンが行われた。本校教員と六年生による親子参加型の体験授業で、一日間で計九教科(国語・算数・理科・社会・英語・体育・図工・音楽・書道)の授業を行った。参加希望してくれた六年生が、サポート役としてどの授業も大いに盛り上げてくれた。



お話クイズをしている六年生。しっかりと触れ合えました。

### 水泳大会

七月一日(水)から六日(月)にかけて、一年生から四年生の水泳大会が行われた。高学年は実状に合わせ、今年度から水泳大会から記録会に名称を変更した。水泳大会では、各クラス内で六つの班に分かれ、楽しく、熱く競い合った。競技は、各学年の発達段階に合わせたものを、授業で練習したものを行った。どの学年も大きな怪我をした児童はおらず、楽しみ



高得点の宝は見つかったのかな?

(吉野)

(武田)

(吉野)

(佐藤友)